

# RePIRとは・・・

以下の4項目を重点に置いたTS-RPOオリジナルマネジメントシステムです。



## **Redefinition** (再定義)

ISOで培ってきた知識だけでなく、長年の現場の知見を活かした定義確立



## **Practical** (実用的)

自分たちのための仕組みづくり、管理体系構築



## **Improvement** (向上)

顧客およびクライアントのための生産性および品質の継続的改善文化定着



## **Re-view** (見直す)

経営と現場の双方向コミュニケーションによる事業戦略

**コンセプト**

**“より良い仕組みで今を再定義する”**

**Redefining the present with a better system**

# システム 構造



- ・不適合
- ・通年レビュー
- ・社内コミュニケーション

**Redefine**  
見直し



- ・内部/外部の課題の特定
- ・利害関係者のニーズ及び期待の確認
- ・環境側面/順守義務事項の確認

**See**  
情報収集

**Think**  
分析



PDCAとSTPDの考え方を基軸に、  
定量的な問題解決（DMAIC）と  
即応・迅速な意思決定（OODA）  
を行い事業の維持、発展を目指して  
いきます。

**Action**  
改善



- ・改善提案
- ・是正措置

**Check**  
チェック



- ・定期点検（内部監査）
- ・ハッピーコール
- ・5S推進
- ・顧客満足FB
- ・順守義務評価

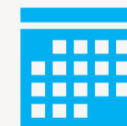
**Do**  
実行



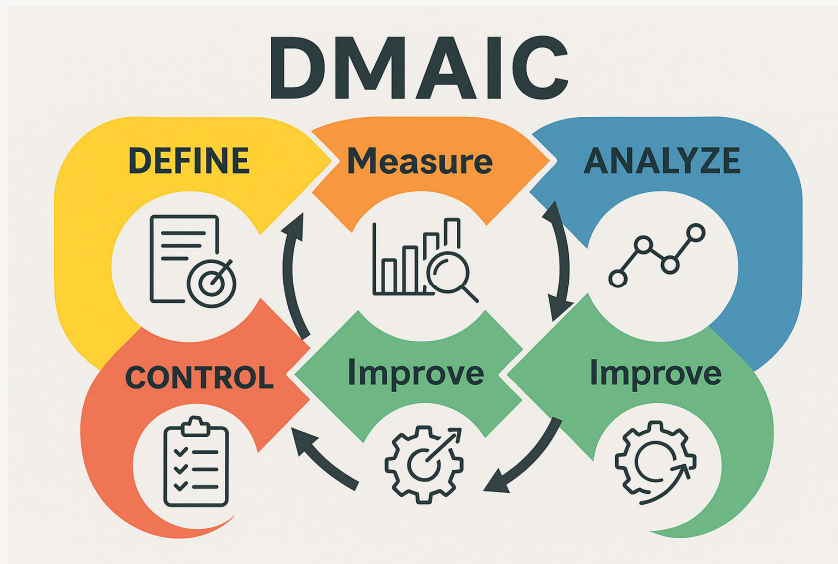
- ・業務設計/開発記録
- ・設備/トレサビリティ管理
- ・外部提供者評価
- ・SOP/トークスクリプト
- ・社内資格認定制度

**Plan**  
計画

- ・リスクと機会
- ・KPI/KGI（全社目標）の設定
- ・CSRの策定
- ・スキルアップ計画（スキルリスト）

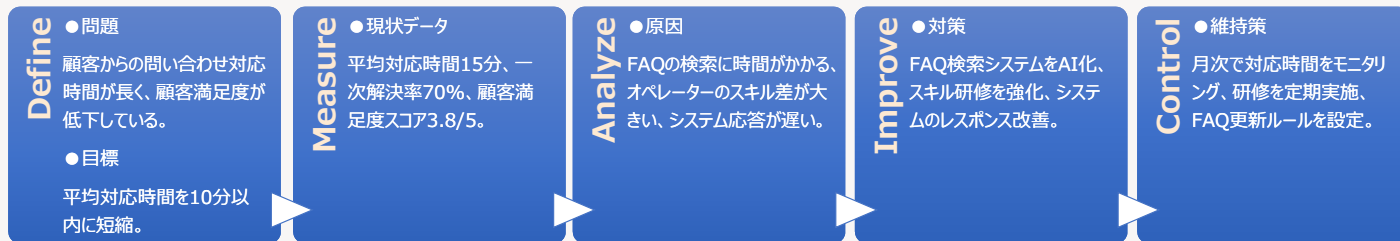


# DMAIC とは...

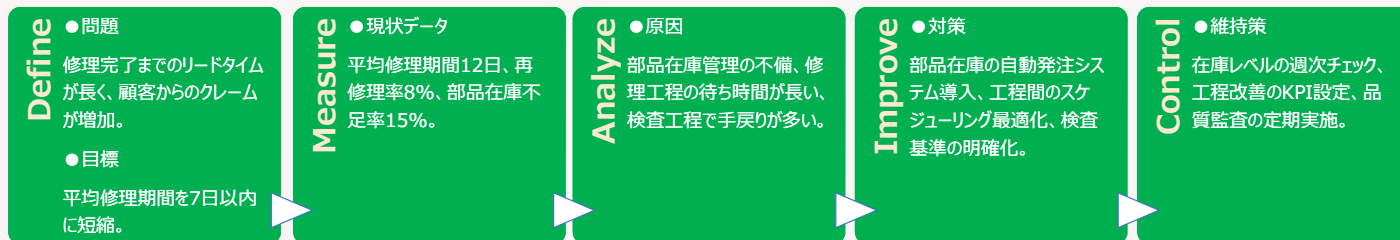


- **Define (定義)**  
問題や目標を明確化
- **Measure (測定)**  
現状のデータを収集
- **Analyze (分析)**  
原因を特定
- **Improve (改善)**  
解決策を実施
- **Control (管理)**  
改善を維持

### コールセンター事例



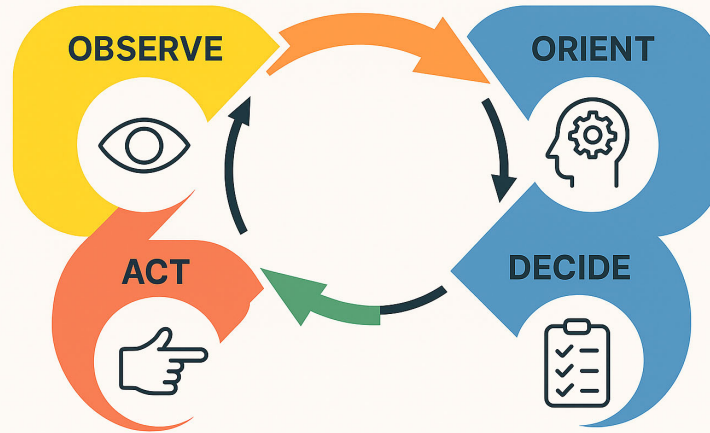
### 修理センター事例



# OODA とは...



## OODA



### ● Observe (観察)

状況や環境を観察し、情報を収集する。

### ● Orient (状況判断)

得られた情報を分析し、文脈や自分の立場を理解する。

### ● Decide (意思決定)

最適な行動方針を決定する。

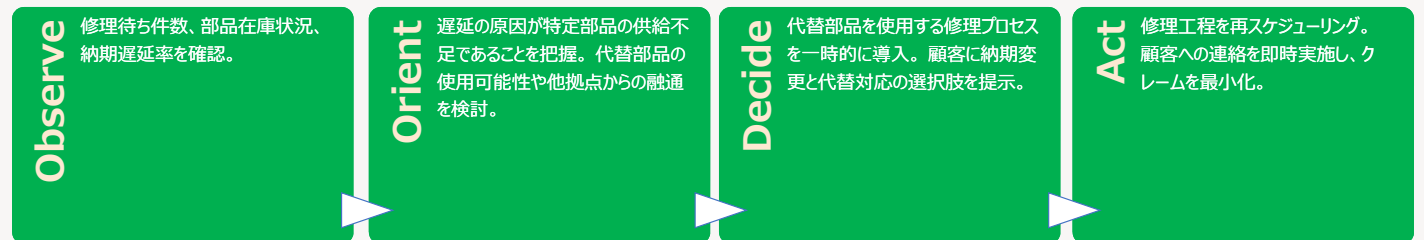
### ● Act (実行)

決定した行動を実施し、結果を再度観察する。

### コールセンター事例



### 修理センター事例



# RePIR システム 構造



- ・不適合
- ・通年レビュー
- ・社内コミュニケーション

## Redefine 見直し

継続改善ではなく「仕組み自体の再構築（再設計）」、独自の「メタプロセス」として実施



## See 情報収集

- ・内部/外部の課題の特定
- ・利害関係者のニーズ及び期待の確認
- ・環境側面/順守義務事項の確認

## Think 分析



OODA と DMAIC の D/M/A を活用し、課題の理解・仮説形成・判断のスピードを最大化。

## Plan 計画

- ・リスクと機会
- ・KPI/KGI（全社目標）の設定
- ・CSRの策定
- ・スキルアップ計画（スキルリスト）



## Do 実行



- ・業務設計/開発記録
- ・設備/トレサビリティ管理
- ・外部提供者評価
- ・SOP/トークスクリプト
- ・社内資格認定制度

## Action 改善



- ・改善提案
- ・是正措置

DMAIC の Control + Action を使い、改善の安定化と是正を着実に回す。

## Check チェック



- ・定期点検（内部監査）
- ・ハッピーコール
- ・5S推進
- ・顧客満足FB
- ・順守義務評価